

心の健康づくり 事例集

～職場におけるメンタルヘルス対策～

目次

はじめに	1
1 ラインケアを中心に職場環境改善を取り組んだ事例 「部下の悩みをどのように聴き、どのように解決するのか」 —中間管理職員がメンタルヘルスに関する研修を通じて自身を磨く—	2
2 メンタルヘルス対策が組織の生産性を上げ、 顧客の満足度を獲得する —人事部が主体となって相談体制を構築した事例—	4
3 組織全体で取り組むための体制づくりと、 “めんたる案内所”の開設	6
4 外部EAP (Employee Assistance Program) 導入の プロセスとその活用方法について —外部EAPに丸投げしないことが成功のコツ—	8
5 働きやすい職場環境の推進を考慮した 相談体制による総合的対応 「メンタルヘルス支援室の新設による社内意識の向上」 —メール会議を通じた社内交流—	10
6 メンタルヘルスケアを重視した心の健康づくり 「メンタルヘルス対策における相談体制の推進」 —利用しやすい「心の相談室」—	12
7 メンタルヘルス対策の出発 「メンタルヘルス不調者予備軍の発見」 —身近にいる「話しやすい人」—	14
8 管理職支援の立場で行うメンタルヘルス研修の取組み 「職場環境等の改善について」 —メンタルダウンによる戦力ダウンを防ぎ、活力ある職場をつくるには—	16
9 カンパニーミーティングと各部門を横断管理する EHS室の新設 「心の健康づくり計画について」 —長期計画の策定による全社的取組み—	18
参考 1 ～労働者の心の健康の保持増進のための指針(概要)～	20
参考 2 ～心の健康問題により休業した労働者の職場復帰支援のために～	21

はじめに

平成18年3月に厚生労働大臣によって策定された「労働者の心の健康の保持増進のための指針」は、「心の健康問題が労働者、その家族、事業場及び社会に与える影響は、今日、ますます大きくなっており、事業場において、より積極的に心の健康の保持増進を図ることは、非常に重要な課題となっている」としています。しかしながら、平成19年労働者健康状況調査によると、事業所の66.4%が「心の健康問題に取り組んでいない」としており、このうち42.2%がその理由として「取り組み方がわからない」としています。

そのような中、メンタルヘルスを先進的に行っている事業場の事例を知ることは、きわめて重要なものであると思います。

このパンフレットは、メンタルヘルス対策を実施している事業場において、そのメンタルヘルス活動についてご紹介を頂いたものです。このパンフレットを、メンタルヘルス活動を行う上での参考として、それぞれの事業場の実態に即したメンタルヘルス対策を実施しましょう。

